



証券コード：3968

2026年12月期

第 1 四半期

決算補足説明資料

2026年5月13日

Segue Group

セグエグループ株式会社

FY 2026

1Q

FIRST QUARTER REPORT

目次

Contents

- | | |
|----|-----------|
| 01 | 業績ハイライト |
| 02 | ビジネス別状況 |
| 03 | 財務数値 |
| 04 | ビジネストピックス |
| 05 | 資本・株主施策 |
| 06 | Appendix |

01

業績ハイライト

FY2026 1Q HIGHLIGHTS

第1四半期は売上高及び全ての段階利益で過去最高値を達成！

売上高 **1.9倍**、売上総利益 **2.1倍**、営業利益 **6.4倍**、経常利益 **5.8倍**（前年同期比）



売上高

政府系超大型案件（GSS案件）の受注残が業績を牽引
民間・大学・インフラ向け大型案件の売上計上もあり
大幅増収

営業利益

売上総利益の大幅な増加により前年比6.4倍に

売上総利益

売上高の大幅な増加により大幅増益
自社開発RevoWorksの府省庁向け大型案件（複数件）も
利益増大に寄与

経常利益

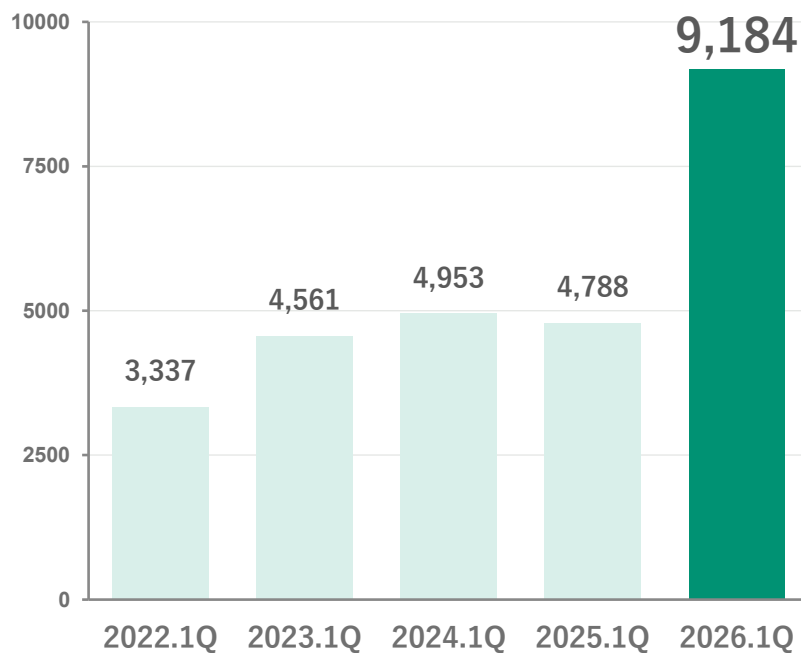
営業利益の大幅増加を主因に大幅増益

第1四半期 業績推移

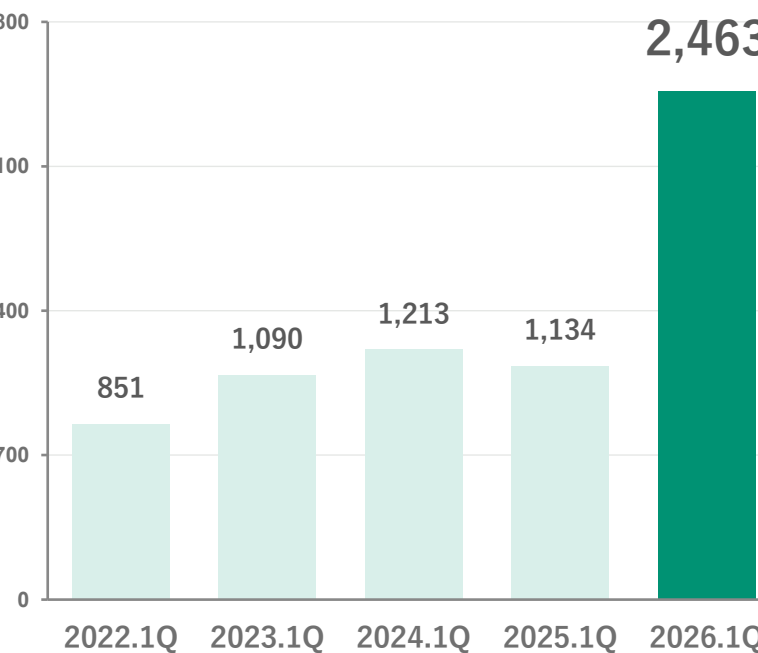
GSS案件の受注残をはじめ、複数の大型案件の獲得により大幅な増収増益
GSS案件を除いても **30%超** の **増収** を達成

単位：百万円

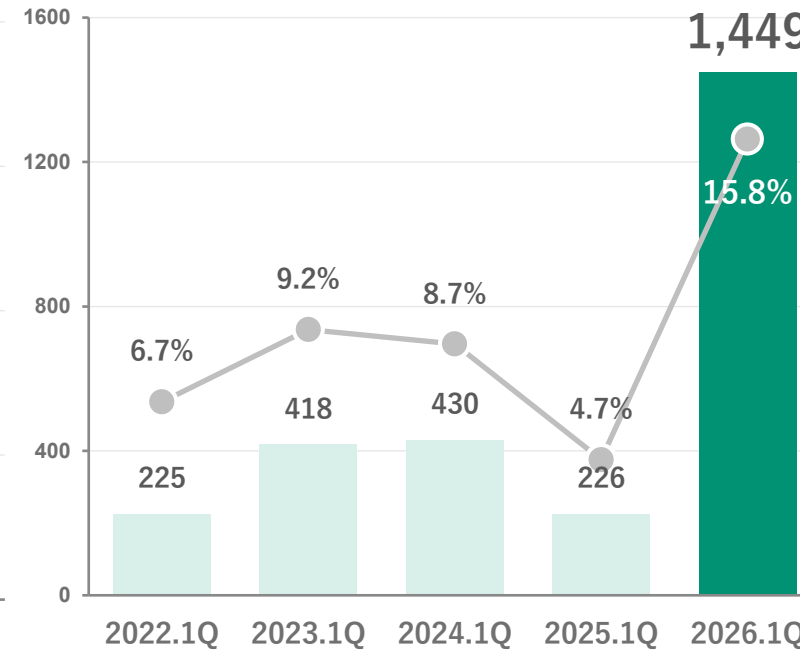
売上高



売上総利益



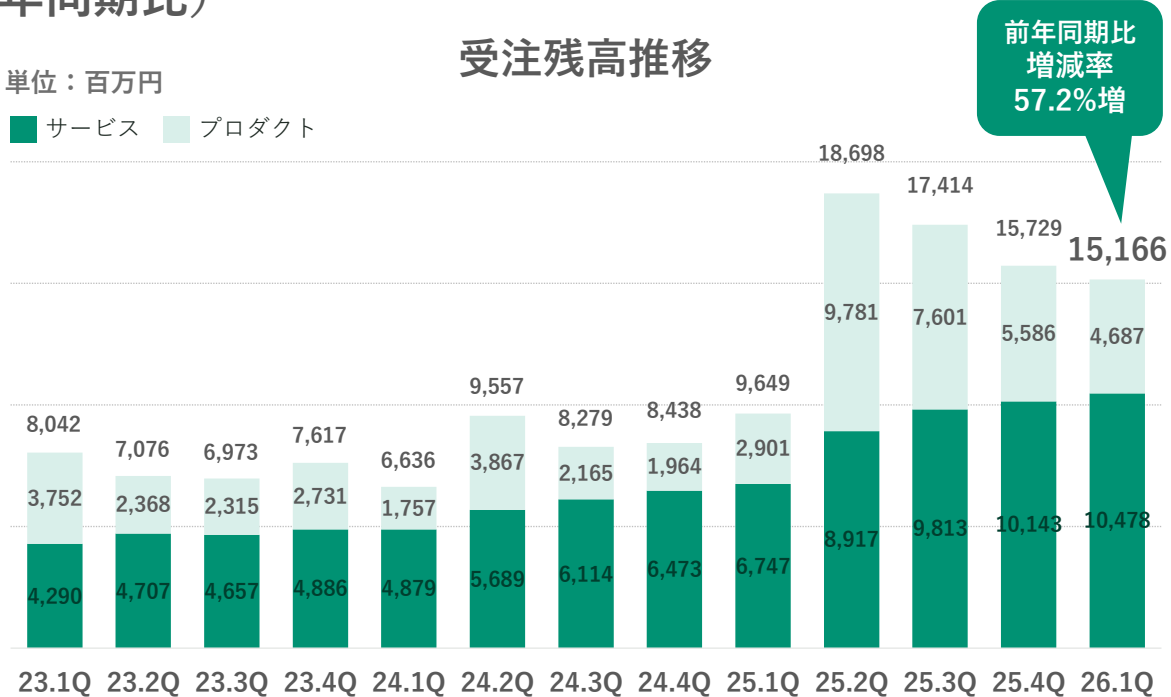
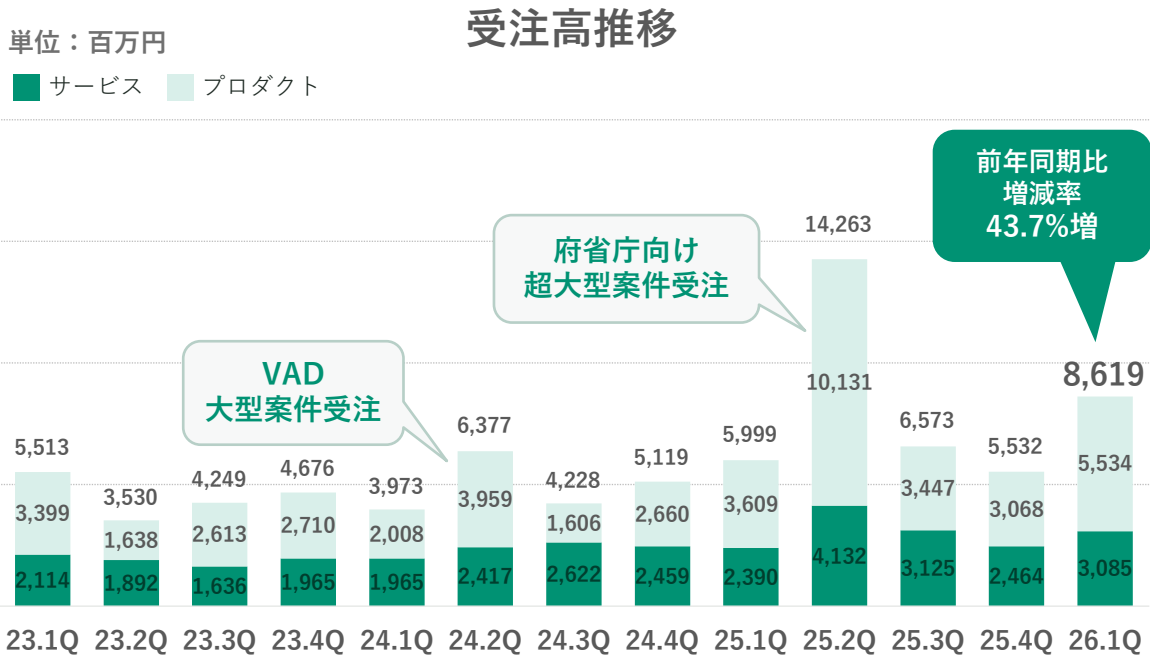
営業利益・利益率



売上高 **1.9** 倍 / 売上総利益 **2.1** 倍 / 営業利益 **6.4** 倍 (前年同期比)

受注高・受注残高の推移

第1四半期として **過去最高** の **受注高** を達成
 プロダクトは1.5倍超、サービスは約1.3倍（前年同期比）



26.1Q 受注高

8,619

百万円

プロダクト **5,534**
 (前年同期比増減率 53.3%増)
 サービス **3,085**
 (前年同期比増減率 29.1%増)

昨年からの超大型GSS案件の最終期分の売上により受注残高が減少するも、**新たなGSS案件や民間サービス業**の案件を受注し、微減に留まる**ストック型サービス**の受注残高も前期比**1.5倍超**となり、中長期的な収益基盤が強化

26.1Q 受注残高

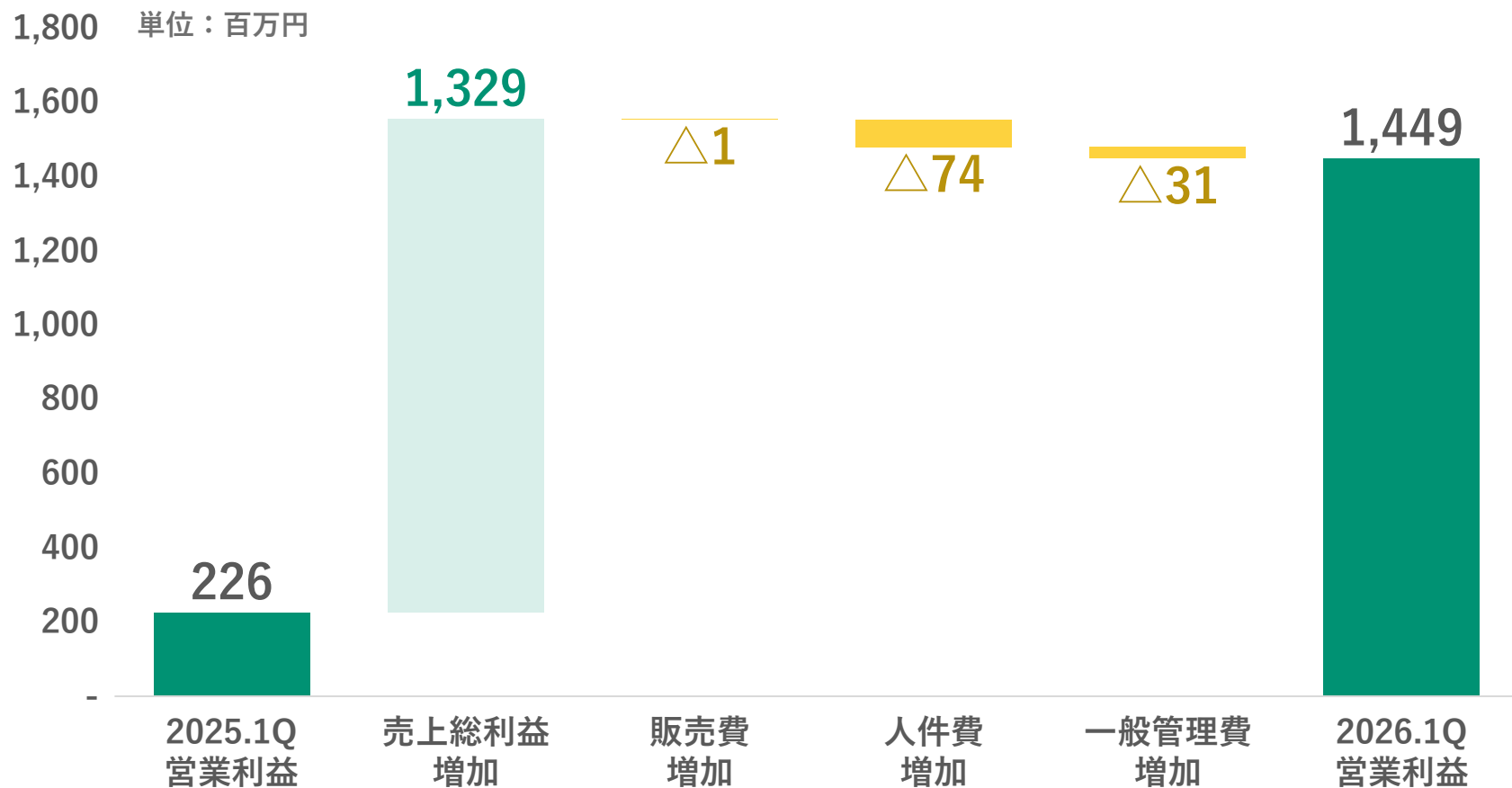
15,166

百万円

プロダクト **4,687**
 (前年同期比増減率 61.6%増)
 サービス **10,478**
 (前年同期比増減率 55.3%増)

営業利益増減の内訳

売上総利益が大幅伸長、販売管理費は微増に留まり、**営業利益** は前年比 **6.4倍** に拡大



02

ビジネス別状況

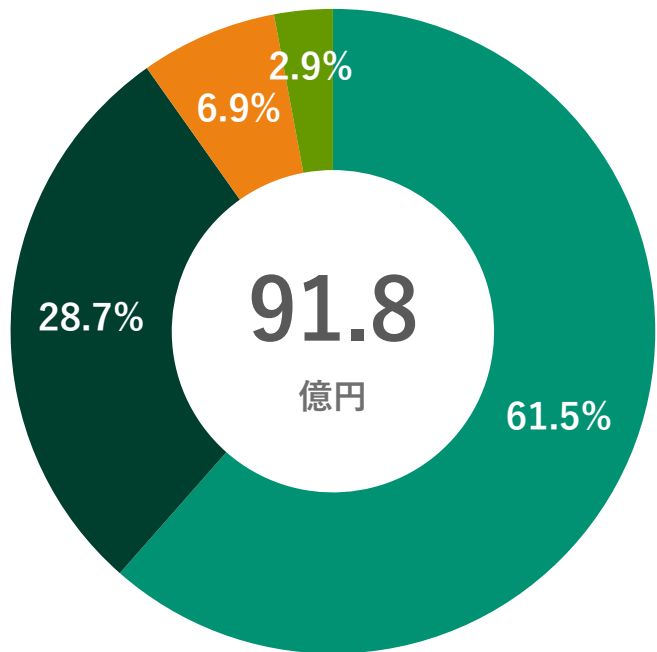
BUSINESS PERFORMANCE

■ ビジネス別 売上高及び売上総利益

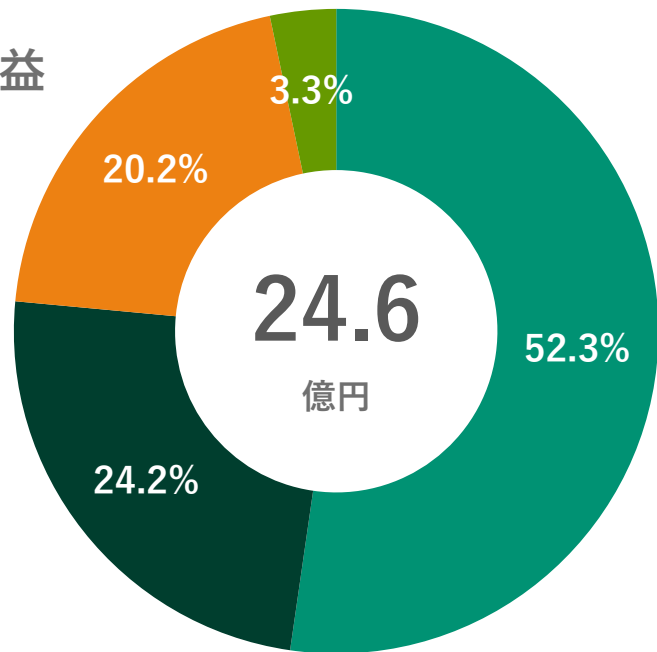
GSS案件等の牽引でVADの構成比率が大きく上昇

府省庁向けRevoWorks案件の牽引で
自社開発の構成比率が大きく上昇

売上高



売上総利益



■ VAD	56.4 億円	■ SI	26.3 億円
前年同期比増減率	143.3%増↑	前年同期比増減率	32.7%増↑
■ 自社開発	6.3 億円	■ 海外	2.6 億円
前年同期比増減率	154.7%増↑	前年同期比増減率	15.5%増↑

■ VAD	12.8 億円	■ SI	5.9 億円
前年同期比増減率	101.9%増↑	前年同期比増減率	96.0%増↑
■ 自社開発	4.9 億円	■ 海外	0.8 億円
前年同期比増減率	313.9%増↑	前年同期比増減率	13.4%増↑

VADビジネス

GSS案件・複数の府省庁向け大型案件で大幅な増収増益

売上高

56.4 億円

143.3%増

前年同期比増減率

売上総利益

12.8 億円

101.9%増

前年同期比増減率

売上総利益率

22.8 %

4.7pt減

前年同期比増減

ハイライト

1

前年度に受注したGSSの超大型案件の受注残が売上計上するも売上総利益率を押し下げる

2

セキュリティ商材では府省庁・重要インフラ向けを中心に大型案件を複数獲得し、利益に貢献

3

無線LAN製品は医療・教育・宿泊施設向けが堅調に推移し増収

4

ストック型収益であるサポートサービスは継続して積み上がり、安定して利益に貢献

システムインテグレーション（SI）ビジネス

民間・大学・府省庁向け大型案件と利益率改善で増収増益

売上高

26.3 億円

32.7%増

前年同期比増減率

売上総利益

5.9 億円

96.0%増

前年同期比増減率

売上総利益率

22.6 %

7.3pt増

前年同期比増減

ハイライト

1

大手サービス業向け大型案件および大学向け案件の売上を計上、システム販売および構築により増益

2

GSS案件に関連する設計・構築等のプロフェッショナルサービスの売上も寄与

3

前年度は低利益の大型案件が利益の押し下げ要因となったが今年度は一定の利益率を確保

自社開発ビジネス

RevoWorksの府省庁向け大型案件が牽引し大幅増益

売上高

6.3 億円

154.7%増

前年同期比増減率

売上総利益

4.9 億円

313.9%増

前年同期比増減率

売上総利益率

79.0 %

30.4pt増

前年同期比増減

ハイライト

1

府省庁向けRevoWorks大型案件を複数件獲得により大きく増収

2

ストック型ビジネスであるRevoWorksクラウド及びマネージドセキュリティサービスは継続して増収

3

自社開発ビジネスの特性として年間開発費の損益分岐点を超えると大きく売上総利益が上昇

海外ビジネス

海外ビジネス（タイ）は増収増益

売上高

2.6 億円

15.5 %増

前年同期比増減率

売上総利益

0.8 億円

13.4 %増

前年同期比増減率

売上総利益率

30.3 %

0.6pt減

前年同期比増減

ハイライト

1

First One Systemsはタイ国内の大学・公共機関向けITインフラ案件を着実に取り込み増収

2

ISS ResolutionはAIの影響によりサービスが低調

03

財務数値

FINANCIAL DETAIL

連結損益計算書

GSS案件に加え、複数の大型案件を獲得し、**計画をやや上回る着地**
昨年対比1.9倍と売上高が大きく増加し、各段階利益が大幅に進捗
自社開発の複数の大型案件も増益に寄与

単位：百万円

	2025.12 1Q	2026.12 1Q	増減	増減率	通期予想	進捗率
売上高	4,788	9,184	+4,395	+91.8%	30,000	30.6%
売上総利益	1,134	2,463	+1,329	+117.2%	—	—
（利益率）	23.7%	26.8%	+3.1pt	—	—	—
販管費	908	1,014	+106	+11.7%	—	—
営業利益	226	1,449	+1,223	+541.2%	2,300	63.0%
（利益率）	4.7%	15.8%	+11.1pt	—	7.7%	—
経常利益	243	1,418	+1,175	+482.6%	2,299	61.7%
（利益率）	5.1%	15.4%	+10.4pt	—	7.7%	—
純利益※	140	882	+741	+527.5%	1,403	62.9%

※親会社株主に帰属する当期純利益

連結貸借対照表

公募増資や売上債権回収等により現預金が大きく増加
 サポートサービス契約に係る将来売上となる前受金も大きく増加
自己資本比率 は22.1%から **30.8%** へと8.7ポイント改善

単位：百万円

資産の部

	2025.12 1Q	2025.12 期末	2026.12 1Q
流動資産	10,559	15,579	19,982
現金・預金	4,121	2,382	10,260
売掛金等	3,048	5,501	3,715
棚卸資産	1,303	3,909	2,071
その他	2,087	3,787	3,935
固定資産	3,448	3,067	3,112
資産合計	14,008	18,647	23,095

負債・純資産の部

	2025.12 1Q	2025.12 期末	2026.12 1Q
流動負債	8,184	12,789	14,243
買掛金	1,552	1,368	3,061
短期借入金等	677	3,029	851
前受金	4,942	6,759	8,472
その他	1,013	1,631	1,858
固定負債	2,274	1,457	1,451
純資産合計	3,548	4,400	7,400
負債純資産合計	14,008	18,647	23,095

04

ビジネストピックス

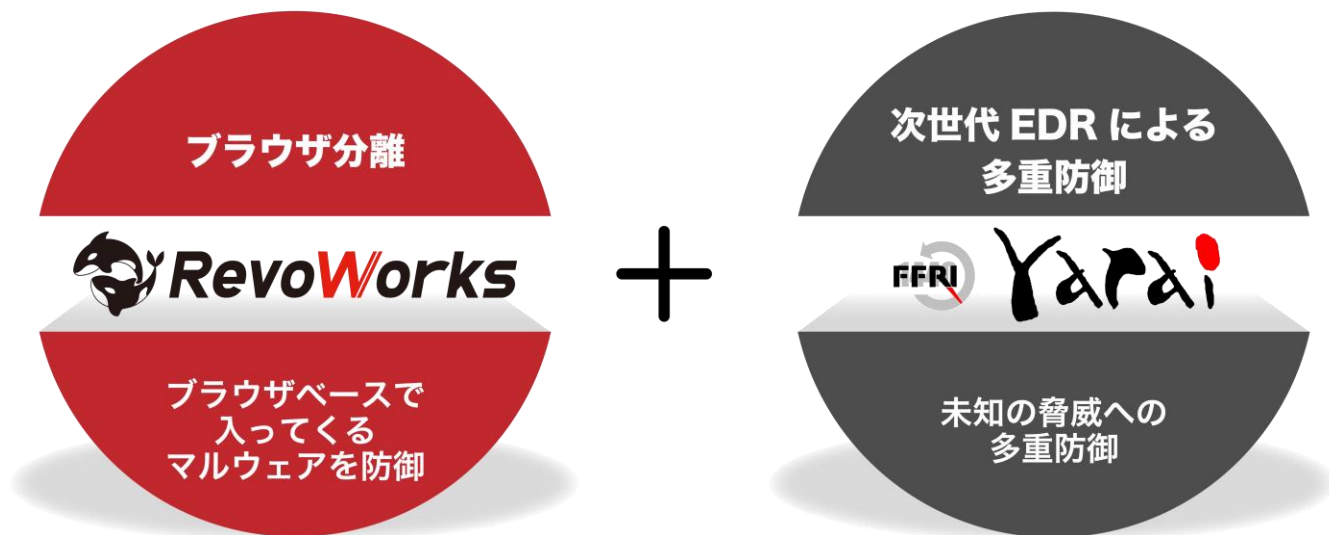
BUSINESS TOPICS

RevoWorks Plus EDR 販売開始（2026年 3 月）

ブラウザ分離 × 次世代EDRによる多層防御

自治体・病院・金融機関など、高いセキュリティ要求と安定した運用が求められる組織に向けて、「RevoWorks」と「FFRI yarai」を組み合わせたクローズドネットワーク特化型セキュリティパッケージを提供を開始

インターネット分離により安全なインターネット環境を提供する「RevoWorks」製品に加え、先読み技術を用いたふるまい検知にてマルウェアや脆弱性攻撃を検知する「FFRI yarai」を組み合わせることで、より強固なセキュリティ対策と安全な業務環境の構築を実現



FFRI yarai とは

日本発の研究開発型サイバーセキュリティ企業で先進的な脅威分析や純国産エンドポイント製品を提供する株式会社FFRIセキュリティが開発した高度な端末防御を提供するEDR製品

ニーズ

- ・クローズドネットワーク環境でEDRを利用したい
- ・多層防御によりセキュリティ対策を強化したい
- ・動作性はそのままにセキュリティ対策を強化したい

※2026年3月17日公開の[開示資料](#)参照

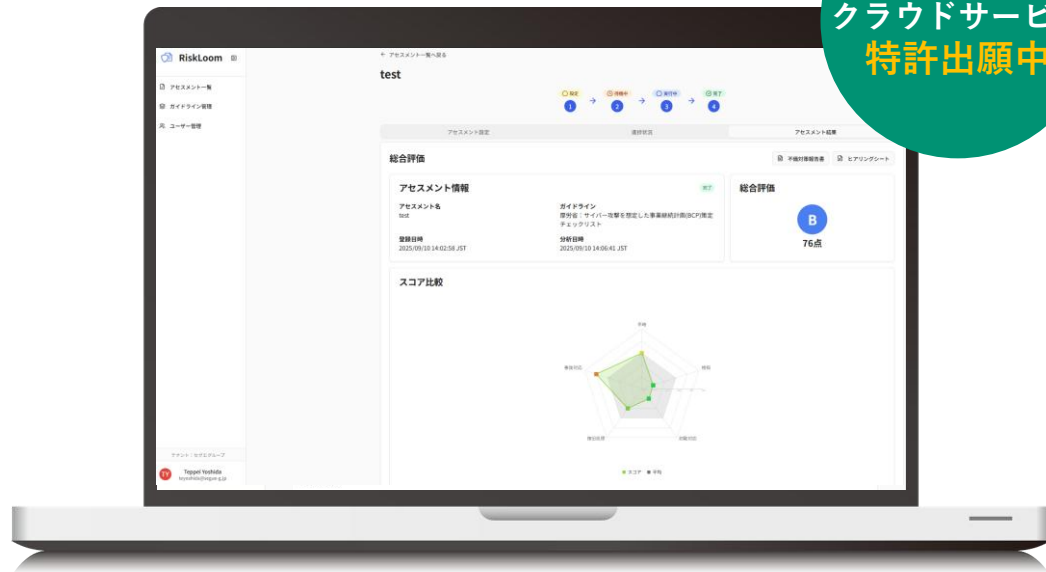
セグエセキュリティ：AIを活用した新規サービスを自社開発

2026年4月サービス提供開始

AIによるセキュリティ文書診断サービス

RiskLoom

組織内セキュリティ規程と各種ガイドラインとの適合性をAIが自動分析するアセスメントサービス。



かんたん3ステップ

- 01 セキュリティ文書アップロード
対象となる規程・ガイドライン文書を読み込み
- 02 AIによる文書分析
AIが自動で各種ガイドラインとの適合性を分析
- 03 不備検出・対策レポート
不備を検出し、対策レポートを自動生成

※2026年3月27日公開の[開示資料](#)参照

05

資本・株主施策

CAPITAL & SHAREHOLDER POLICY

公募増資・売出

株式の流動性向上、政府系超大型案件およびM&A案件への対応力強化のため実施

決議日

2026年 1 月23日

01

新株式発行数

公募増資

4,600,000 株

売出

625,000 株

02

調達金額

公募増資

約 22.7 億円

発行価格 1 株につき 516円

※オーバーアロットメントによる売出に係る第三者割当増資（上限783,700株）は実施なし

今後の株主優待制度について

セグエグループ・プレミアム優待倶楽部を2026年12月期以降の新たな優待制度として導入

1,000株以上の保有株主様へ、保有株式数に応じた優待ポイントを進呈

各年度12月末の株主様に、翌年3月下旬に進呈

1

投資家層の拡大

幅広い投資家への訴求と
流動性向上

2

中長期保有の促進

株式数に応じたポイントに
よる継続保有インセンティブ

3

関係の構築

株主様との中長期的な
関係構築を実現



※次期中期経営計画の最終年度(2029年12月期)まで
原則として株主優待制度の変更・廃止は行いません。

保有株式数	ポイント数
1,000株以上 1,999株未満	5,000 ポイント
2,000株以上 2,999株未満	20,000 ポイント
3,000株以上 3,999株未満	30,000 ポイント
4,000株以上 4,999株未満	50,000 ポイント
5,000株以上	60,000 ポイント

06

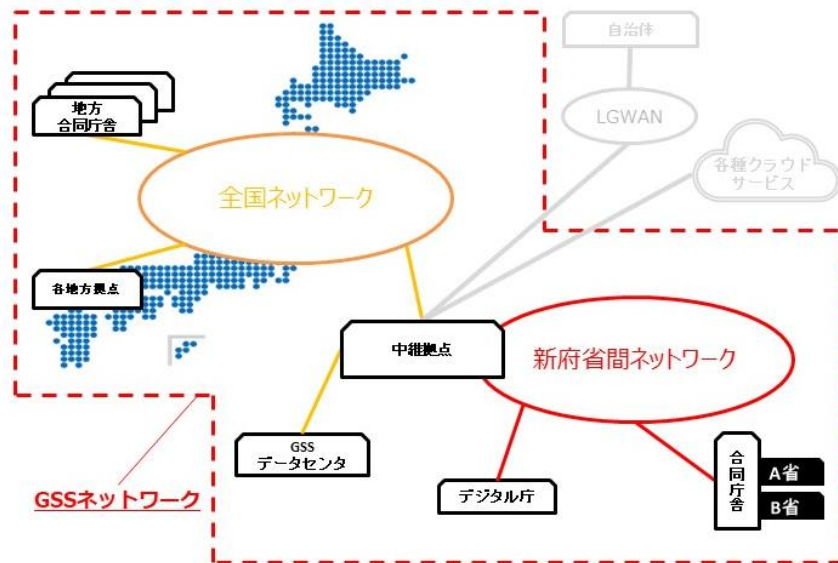
Appendix

APPENDIX

(参考) ガバメントソリューションサービス (GSS) とは

デジタル社会の実現に向け、行政機関の利用するデジタル基盤の高度化が必要となっている。ガバメントソリューションサービス (GSS) では、政府の共通基盤として府省庁・独立行政法人を含む共通ネットワークの構築と運用を行う。

【GSSネットワーク構成イメージ】



資料出所：デジタル庁 有識者会議資料 2024/5/29

【「デジタル社会の実現に向けた重点計画」記載事項】

01 ネットワーク面

- ✓ 現在利用する「政府共通ネットワーク」は廃止し、新たな府省間ネットワークを構築・運用
- ✓ 国と地方支分部局等との接続に際して、整備が完了した独自の回線網（全国広域ネットワーク）の利用、運用を開始

02 業務実施環境面

- ✓ 政府共通の標準的な業務実施環境を提供
- ✓ 各省庁はネットワーク更改を契機にこの共通環境に統合

(参考) 2026年12月期 お知らせ一覧

発表日付	タイトル
2026/ 1 /23	株主優待制度の変更に関するお知らせ（2026年12月期以降）
2026/ 1 /23	新株式発行及び株式売出しに関するお知らせ
2026/ 1 /23	2025年12月期の連結業績予想の修正(上方修正) および 中期経営計画(2026年12月期)の数値目標変更（上方修正）に関するお知らせ
2026/ 2 / 2	発行価格及び売出価格等の決定に関するお知らせ
2026/ 2 / 2	発行価格等の決定に関するお知らせ（金融商品取引法第15条第5項に基づく公表文）
2026/ 2 /13	取締役に対する株式報酬型ストック・オプション(新株予約権)の発行に関するお知らせ
2026/ 2 /20	剰余金の配当に関するお知らせ
2026/ 2 /27	2025年12月期 決算説明会、ログミーFinance 書き起こし記事公開のお知らせ
2026/ 3 / 2	ストック・オプション（新株予約権）の内容確定に関するお知らせ
2026/ 3 / 2	第三者割当増資の結果に関するお知らせ
2026/ 3 /17	スポンサードリサーチレポート発行に関するお知らせ（2025年12月期Q4決算フォローアップ）
2026/ 3 /17	ジェイズ・コミュニケーションがFFRIセキュリティとの協業により 特別パッケージ「RevoWorks Plus EDR」の提供を開始
2026/ 3 /24	ストラテジー・アドバイザーズ社より企業調査レポート（2025年12月期決算フォローアップ）が配信されました
2026/ 3 /27	セグエセキュリティがAIを活用したセキュリティ規程文書診断サービス「RiskLoom」を提供開始

■ 留意事項・お問い合わせ

本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

IR についてのお問い合わせ

セグエグループ株式会社 経営企画部 IR担当

<https://segue-g.jp/ir/contact/>